

「平野」の町タネ情報

大念佛寺屋根 葺き替え工事完了!

大念佛寺では令和5年2月より「令和の本堂大改修」として屋根の銅板瓦葺き替えや床下の大々的な耐震補強工事等が行われていきましたが、昨年11月に完了しました。大晦日には例年より多くの方が訪れ、1000人分用意したおぜんざいもきれいになくなったのだとか。昭和13年に再建された時以来なので、至る所がかなり傷んでいたそうです。寄進された方の名前が書かれた新しい瓦と共に、使えそうなものは古い瓦も使用。「金ピカな銅板瓦が趣のあるエメラルドグリーンになるのには、40年もかかります。」とお話を伺った教学部長の沢田さん。



改修された本堂(大念佛寺ホームページより)

5月1日(金)10時より落慶法要が行われ、式典と共に25菩薩が散華を行います。一般の方は本堂には入れませんが、縁側からの見学は可能。午後1時頃からは舞楽、いなせ(和楽器の演奏)、そして2時45分頃からは「中村美津子歌謡ショー」を開催!こちらは一般の方も自由に参加頂きます。この機会に皆さん是非お参り下さい。尚、今年の「万部おねり」は5月2日(土)6日(水)となりま

「ひらの〜いま・むかし」6

幕末の平野郷「改革」

今から170年前の安政2年(1855)年末、平野郷では郷民による自治のありようを大きく変えることになる「改革」が提起されました。平野郷を統括する惣年寄が輩出した七名家の二つ、土橋家の古文書には、次のような内容が記されています。

安政2年12月24日に、平野郷に置かれていた古河藩(現在の茨城県)の陣屋(現地支配を行うための役所)で惣年寄たちによる「平野郷は農村地域に位置しながら、その実態は都会のようなにぎわいで、周辺の農村と比べてさまざまなことに費用がかさんでいる。特に郷の自治に必要な経費が、郷民一軒の負担となっていることは甚だしい」。そこで、古河藩の陣屋に担当の役人を新設し、その指示のもとで改革を進めることとなった。



これを受けて平野郷では、約1年をかけて、40か条以上に及ぶ「議定書」が作成されました。これは惣年寄のほか、本郷と呼ばれる七つの町(野堂・流市・背戸口・西脇・泥堂・馬場)と散郷と呼ばれる四つの村(中野・今在家・新在家・今林)の責任者が共同で取り決めたものです。「議定書」に名を連ねた郷民は、50名以上に及びました。当時の平野郷の人口が約8000名ですから、二握りの人数ではありませんが、郷全体の自治に関わる事柄を、惣年寄だけでなく本郷や散郷の責任者も含めて練り上げた点は画期的でした。

「議定書」では、季節ごとの儀礼や祭りを簡素化し、費用の節減を図ることがうたわれています。さらに、年貢徴収やもろの出願の受付など、それまで惣年寄が手がけてきた業務の大半を本郷・散郷で行うことになり、本郷・散郷にはそのための財政的な基盤が与えられることになりました。平野郷を統治する古河藩にとっては煩雑さが増すことになりましたが、郷民に密着した行政のあり方が追求された結果だと思えます。平野郷ではさらに二年をかけて、大規模な財政帳簿の点検や土地測量が実施されました。

しかしながら、この「改革」によって惣年寄が廃止されてしまった訳ではありません。惣年寄は依然として幕府や藩の役人、あるいは近隣の村や町に対して平野郷を代表する役割を持っており、彼らが業務を行う惣年寄所にもわずかな財政的基盤が残されました。惣年寄の多くが七名家によって構成されている平野郷では、開発領主の系譜に連なる坂上家を含めて、郷の伝統を存続させていくことも重要だと考えられていたようです。嘉永六年(一八五三)のペリー来航以降、国内情勢は開国と攘夷をめぐる激しいものとなりましたが、その傍らで平野郷の人びとは自治のありようをめぐる真剣な議論を交わしていたのです。

注: ここで紹介した古文書は、大阪大学大学院人文科学研究科日本史学研究室に所蔵されています。利用の便宜を図っていただいた皆様に御礼申し上げます。(平野歴史民俗研究会)

インフォメーション

● 催し物 ●

● 平野区役所より「区役所臨時日曜開庁のお知らせ」
引越し等の手続きのために多くの方が区役所を利用される年度末の日曜日に区役所を開庁し転入・転出に関する窓口業務を行います。3月29日(日)9時~17時30分(3月22日は定例の第4日曜日開庁を実施)主な業務は住民情報関係業務(保険年金関係業務(住民異動を伴うものに限る)問合せは住民情報課①⑩番窓口) Ⅲ 430219963、保険年金課⑩番窓口 Ⅲ 430219956

● わくわくワークショップ いろいろな交流会(毎月第2日曜日) 3月8日(日)、11時~15時は異業種交流会。戎井家「綿とくらし博物館」(平野東2-1-14 Ⅲ 0901846619551)にて。参加費1500円(ランチ込み)。参加予約は公式ラインにて。

● 平野区画整理記念会館催し物 中野2-17-116 Ⅲ 6702

① Kukaku映画会(あまろく) 3月8日(日)10時30分~13時30分、定員各回200名、料金前売り550円、当日660円。笑って泣いてロクに生きる「『実家ムビー』」出演は江口のりこ、笑福亭鶴瓶他。

② 第230回 ひらの寄席 3月12日(木)、13時30分開演。定員300名。料金1100円。出演は桂源太、桂弥太郎、桂春若露の団姫改め露の五九落、笑福亭川笑(出演順)

③ 石川県復興チャリティイベント 日本酒試飲/販売会 3月22日(日)、14時~16時、定員100名(申込必須)、料金前売り770円(試飲3杯チケット)、当日275円(試飲1杯チケット)

④ 春の映画会「花まんま」 4月19日(日)10時30分~13時30分、定員各回200名、料金前売り550円、当日660円。第133回直木賞受賞小説「花まんま」を映画化。出演は鈴木亮平、有村架純他。

桂りょうば落語会

4月18日(土) 17時開場 17時30分開演 18時45分頃終演

会場 小林新聞舗本店(平野流町亭) 平野区流町1-4-1 木戸銭 2,000円

お問い合わせ・ご予約 主催開家(ぶんや) 06-6948-6626 090-7882-7672

お詫びと訂正 正月号裏面、刀剣の記事で、かたなの博物館の住所が違っていました。平野本町ではなく正しくは平野上町2-8-13です。お詫びすると共に訂正致します。

「チラシ見たよ」とお電話ください!

アトム電器

創業明治22年 株式会社 小林新聞舗

☎06-6702-1417

公式LINEにて最新情報配信中!

地域密着! 暮らしを丸ごとサポート!

アトム電器にお任せください!

毎朝、皆様のご自宅へ新聞をお届けしている私たちですが、実は「アトム電器」の加盟店として、家電の販売・修理や電気工事も行っています! 新聞配達で毎日地域を回っている私たちだからこそ、皆様のお困りごとにごすぐ駆けつけられる。「情報の配達」だけでなく、「快適な暮らし」も支えたい。そんな想いで、この「だんじり新聞」でもこれからは家電や住まいのお役立ち情報をお届けすることにいたしました。

ご愛読者様感謝キャンペーン!

エアコンクリーニング

ノーマル **12,500円(税込)** (一般価格13,800円)

ロボ付き **19,800円(税込)** (一般価格22,000円)

値上げ前の早期割引3月4月限定!!!

門野です! 私が伺います。キャリア11年、是非お気軽にお問合せ下さい。

エアコン買い替え

限定3台

標準取付 工事費込み

6畳用 2025年モデル スタンダードエアコン **TOSHIBA RAS-U221M**

税込 **70,000円**

標準工事費とは
・エアコンから室外機までの長さ3m以内
・配管の穴があいていること
・高所作業ではない(標準工事以外は別途費用を頂きます)

ご存知ですか? 「蛍光灯」がなくなる日

長年親しまれてきた蛍光灯が、2027年末までに製造・輸出入が終了します。「交換用の蛍光灯がない!」「値段が高騰している!」と慌てないために、『LED照明』への切り替えを強くおすすめします。

1. 電気代がお得! (家計にやさしい◎)
2. 長持ちで交換不要! (高い所の面倒な電球交換から解放されます)
3. おなじみのスタッフが対応! (いつもの新聞屋さんが工事に来るので安心です)

「どのLEDが良いかわからない」「器具ごと変えるの?」といった疑問も、新聞の集金の際や、お電話で気軽にご相談ください。お客様のお家にぴったりの照明をご提案いたします!

平野郷夏まつり実行委員会 若頭会!
 若頭会は各町の若頭で構成。九町の若頭同士で連携し、何か問題があった時円滑に進めるため日々有効な関係を築いておられます。「若い世代の子ども達が祭りに参加して楽しんでもらえる」と年番町の脊戸町若頭の本塚さん及びメンバーの皆さん。



各町若頭の皆さん

だんじり

2026年3月号
 奇数月1日発行



発行所
 朝日新聞小林新聞舗
 だんじり新聞編集室
 平野区流町1-4-1
 TEL6790-0022
 FAX6790-1822

21世紀型電器店

3面にお得情報あり



映画 レンタルファミリー!
 HIKARI監督が今回手がけた「レンタルファミリー」は「ハムナプトラ」シリーズや「ザ・ホーエル」で俳優としての頂点を極めた名優ブランドン・フレイザーが主演。共演は平岳大、山本真理、柄本明等。ストーリーを簡単に紹介します。東京で暮らす落ちぶれたアメリカ人俳優フィリップが、日本での生活に居心地よさを感じながらも自分を見失いかけていた頃出合ったのが「レンタル家族」という仕事。他人の人生に入り込み仮の家族の員や友人としての役割を演じる内に、フィリップは家族をレンタルする仕事の意味に想いを寄せ始め、想像もしなかった「人生」を体験することに。尚、レンタル葬儀の弔辞を読む場面、「平野西中学校」という言葉が出てきたのは驚きました。監督の出身校平野西小学校と平野中学校を合体させたものなんでしょう。

「平野」の町ダネ情報
平野からハリウッド映画監督誕生!
 平野からすごい人が誕生しました。それが今回「レンタルファミリー」という映画で脚光を浴びた映画監督HIKARIさんなんです。平野区で生まれ育ち、平野西小学校及び平野中学校卒業。幼少時より合唱団を通じてミュージカル等の舞台に立つてこられた。子どもの頃に習っていた近所のピアノの先生は「みつちゃんには小学生の頃から芯の通った子で、他の子とは違う」と話していました。高校在学中に交換留学生として米国に滞在。その後渡米し、南ユタ州立大学で舞台芸術ダンス美術を学び、卒業後は女優業の他カメラマンの仕事を学び、卒業制作映画「Ts」

平野からすごい人が誕生しました。それが今回「レンタルファミリー」という映画で脚光を浴びた映画監督HIKARIさんなんです。平野区で生まれ育ち、平野西小学校及び平野中学校卒業。幼少時より合唱団を通じてミュージカル等の舞台に立つてこられた。子どもの頃に習っていた近所のピアノの先生は「みつちゃんには小学生の頃から芯の通った子で、他の子とは違う」と話していました。高校在学中に交換留学生として米国に滞在。その後渡米し、南ユタ州立大学で舞台芸術ダンス美術を学び、卒業後は女優業の他カメラマンの仕事を学び、卒業制作映画「Ts」

朝日新聞の読者にお届けしています! 発行部数1万部(創刊1983年)

昔の平野 写真館 Vol.124



平野弥生座は昭和2年に開設され、同じ住所にあった平野名画座、平野東映はその後にできました。他にも中央シネマ、文映もあり、昭和30年代は平野の映画文化真っ盛りだったようです。入場料は大人70円、学生55円、小人40円だったんですね。目で見ると大阪市の百年(下)より

読者からひとこと
 ◆いつも平野の町ダネ情報楽しみにしております。杭全神社の刀剣の話、テレビでも取り上げられ興味深く読みました。今年の干支「平野の馬」にちなんだ情報とても面白かったです。だんじりはファイルにして保存しております。(NKさん・瓜破西1丁目・90才・女性)
 ◆大阪万博で「だんじり祭」の曳行を見ました。西脇組が一番迫力があり感動しました。だんじり新聞の「平野の馬」にまつわる話、大変になりました。「国宝」の本を読んで次は歌舞伎を見に行こうと思います。(MHさん・今川4丁目・74才・女性)
 ◆杭全神社の刀剣国永にちなんだお菓子が早速発売され驚いています。(MSさん・平野上町2丁目・70才・男性)



店内

「平野郷」へ歩記 320
 登録有形文化財に指定された戎井家に、昨年10月待望のお店が誕生しました。それが古民家カフェ「コットンフラワー」。平野区の花「綿(コットン)」を屋号に入れた地元密着を目指す素敵なカフェです。5年前までオーナーの戎井さんが自宅として使っていたという店内は3室に分かれ、計15席程とこじんまりしていますが、その分静かで落ち着きます。コーヒー片手にゆづり読書でもしたくなる感じ。椅子やテーブル、サイフォンは昨年閉店した近隣の喫茶アートさんから頂いたものも使用しています。自由に閲覧できる平野に関する本は、やはり一昨年閉店したお渡り筋のおもろ庵さんから提供。また、ご希望なら年配の方には懐かしいカーペンターズやハワイアン等のレコードをかけてもらうこともできます。地元の方々の手作り品もいくつか物販中。モーニングはトースト・たまご・コーヒーセットが500円(税込)で、パニーニ・たまご・コーヒーセットは600円。モーニングは終日OK。「最高級の豆を使ってサイフォンで淹れたこだわりのコーヒーは、皆さんに是非飲んで頂きたいです。」とスタッフの方。ランチは日替わりアラカルト1種類。和風のおかず中

心に低カロリーな家庭のご飯といった感じ。600円ともかく安い! 現在そば粉のガレットも検討中。スタッフは全員の平野の方で、常時4、5人で切り盛りされています。「だんじり新聞を見た」と言えば、ランチご注文の方に食後のコーヒーを試飲程度ですがサービスしてもらえます。忘れずに「声どうぞ!」
 「みんなの憩いの場にした」というのがコンセプト。でも周知がまだまだのようで、平野の方にもっと知ってもらい、常連さんも増やしていきたいと思っておられます。皆さん是非一度お立ち寄り下さい。尚、カフェと蔵庭はレンタルスペースになっており、各種お稽古事や集まり等にご利用頂けます。1時間600円、4時間1800円。詳しくはお問合せ下さい(TEL09018466195551 澤井)。

PRESENT

- え レンタルファミリー オリジナルポストカード3枚セット
- 朝日新聞出版文庫版 国宝(下) 花道編
- 森永乳業宅記専用「森永の栄養ミルク」
- 3月30日新発売
- 大ヒット映画「国宝」の原作
- 高たんばく高カルシウム 加えシールド乳酸菌と鉄・植物繊維・ビタミン配合
- 映画の内容は町ダネを参照
- 映画のシーンを錦絵風にイラスト
- 1本125ml
- 非売品
- 1名の方に進呈
- 5名の方に進呈
- 5名の方に進呈

※プレゼントご希望の方は、FAX(6790)1822もしくはハガキに希望商品番号と住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、だんじり新聞編集室(〒547-0032 流町1-4-1)までお申込み下さい。締切日は3月10日(火)当日必着。尚、紙面作りの参考のため、「だんじり」を読んでの感想や、ご要望等を一言お願いします。お客様の個人情報はASAが責任を持って管理しています。

編集室から
 「ニャンニャンニャン」という語呂合わせから2月22日は「猫の日」とされています。世界では8月8日が「世界猫の日」に。猫に関連する商品やサービスが生み出す経済効果を「ネコノミクス」と言い、ある試算では年2.9兆円(2025年)にも上るとか。中でも和歌山電鉄貴志川線「貴志駅」の猫「たま駅長」は2007年の就任から1年間で約11兆円を生み出し、廃線危機にあったローカル線を救いました。現在は三代目「よんたま駅長」が頑張っています。平野東の「にゃんこ堂」では「猫会議」が開かれ、猫助けの皆さんが集い猫への愛を分かち合いました。(森田順子)

朝日新聞出版 コロコロ毛玉日記 第2巻定価1,210円(税込) (株)小林新聞舗